

地域学校協働連携NEWS

只見町地域学校協働本部協議会 ～只見町教育委員会～

11月29日(火)只見町で第3回地域学校協働本部協議会が開催されました。講師に磐梯町立磐梯第一小学校 菅家 篤 校長先生をお招きし『学校運営協議会における“熟議”の在り方』について講演が行われました。



菅家校長先生推奨！
研修や会議の自己紹介の際に「実は〇〇な私です」で始めることで和やかな雰囲気醸成され、協議も充実するそうです

「熟議」とは、よりよい集団(学校)生活や人間関係を築くために、「協働して取り組む一連の自主的、実践的な活動」を「話し合い」を重ねながら生み出そうというものです。



実は只見町出身 菅家 篤 校長先生



【豊富な知見と磐梯第一小学校での実践をもとに分かりやすい講義】

【熟議の実践例(KPT法)】

☆KPT法 演習に挑戦！テーマ『只見町コミュニティ・スクールの取組』☆



【先ずは一人一人考えを整理】

【近くの方と意見交換:Keep・Problem・Try法】

【全体で情報共有】

熟議は様々な立場の人が同じテーブルに着いて、じっくり話し合いながら課題解決を目指すこと。この熟議を繰り返し重ね[Try]の部分であがった取組を実践につなげることが大切であり、これには校長先生のマネジメントが重要になります。

また成果はすぐに現れるものではなく、『**コミュニティスクールはゆっくり成長**』するものです。地域の方々と協力し、焦らず進めることが、いい学校・いい地域づくりにつながりそうです。

【担当者から】

只見町の学校運営協議会が設置されたのが10年前です。取組を続ける中で「熟議」が課題となっていました。菅家校長先生の講演を受け、学校運営協議会の在り方について、見直すきっかけと方向性を示していただきました。ありがとうございました。

また、地域の委員の方から好評のお言葉をいただきました。「学校運営協議会は敷居の高いものではない」、「子供たちのよりよい未来を共に創造していく意識」について共有できたことが大きな成果となりました。



【担当:仲丸指導主事】